

4月 22 日(月) 朝会のお話

浅草流鏑馬

おはようございます。

今日は校長先生が先日の土曜日にチャレンジしてきたことについてお話しします。

まず、ヒント 1 です。

みなさん、これを見てください。

何だと思えますか？



流鏑馬

では、ヒント 2 です。
これは何と読むでしょうか？

だんだんわかってきましたね。
ヒント 3 です。

そう、校長先生は、20 日(土)に浅草流鏑馬(あさくさやぶさめ)にチャレンジしてきました。

流鏑馬とは、日本の弓馬術のことで、馬に乗りながら的に向かって弓を射ます。武家社会で行われた騎射の一種で、馬術と弓術を組み合わせたものです。

特に浅草流鏑馬は、江戸時代に浅草神社の正月行事であったものを、台東区が昭和 58 年に観光行事として復活させたものです。

鎌倉武士の狩装束を身にまとった射手が、疾走する馬上から、壱ノ的、弐ノ的、参ノ的を次々と弓矢で射抜きます。

校長先生は、その浅草流鏑馬の 〇〇 の役をやりました。
その写真を玄関に貼っておきますので、見てください。

台東区には、このように昔からつながる伝統的な行事がたくさんあります。来月には三社祭も始まります。みなさんもこの浅草の地で、たくさんの伝統行事にチャレンジしましょう。

今日は、「浅草流鏝馬」のお話でした。
お話、終わります。